おしらせ・INFORMATION

横浜市大新入留学生歓迎会へ参加し、交流を果たすことができました。

4 月 25 日(金)シーガルセンター1 階食堂で留学生歓迎会が開催され、ラウンジからは会員が 10 名、そしてアトラクションとして、ラウンジフェスティバルに出演していただいた関ヶ谷和太鼓のメンバーの方々にも再度、出演して頂きました。今年は学部の留学生はおらず、大学院生のみ 5 名の入学となり、少々さびしい歓迎会でしたが、留学生会会長とスタッフの皆さんが会場を大いに盛り上げてくれ、楽しい会となりました。和太鼓の演奏では大音量の迫力と、統率のとれたバチ捌きがとても好評でした。私たちラウンジ会員も新入留学生とゆっくり話すことが出来、また、普段あまり話す機会の無い市立大学職員の方々とも交流が出来、とても有意義な時間を過ごすことが出来ました。

関ヶ谷和太鼓の演奏

【参加者全員の写真】

◆東京入国管理局横浜支局見学(窓口部研修)

◆窓口スタッフ対象の事業ですが、他部会員の皆様もどうぞご参加ください。

1、日時:26年8月6日(月)
　　10:30～11:30
2、場所:東京入国管理局横浜支局
　　金沢区鳥浜町
3、目的:①外国人の在留資格　・出入国手続き・留学関係等について説明を聞き知識を身につける。
　　②施設内の見学をする。

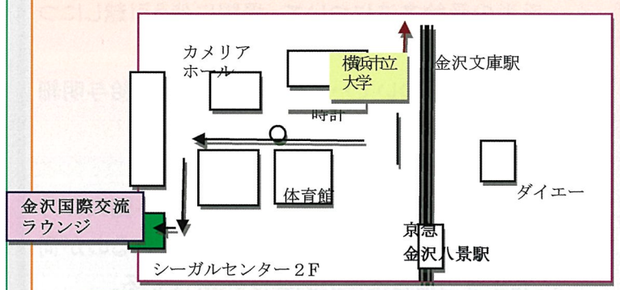
◆7 月:金沢区内の施設見学の案内

【7 月施設見学】　日本語部・情報広報部共催
外国人のみなさま
「図書館、区役所、消防署に行きましょう！」
　“歩いて回ります”“それぞれ説明があります”
図書館・・どんな本があるの？借りる方法は？
区役所・・生活に必要な相談
消防署・・火事・病気のときの連絡
　日　時：7 月 24 日　木曜日　10:30 ~12:00
　　7 月 27 日　日曜日　11:00 ~ 11:50
　集　合：金沢図書館入口
　参加費：無料

★ラウンジ窓口のご案内★

《開館時間》日・火・水・木・金・土　9:00～17:30
月、祝日、市立大学指定休　は休館

〒236-0027「横浜市金沢区瀬戸 22-2
横浜市立大学内　シーガルセンター２階



☎　045-786-0531　Fax　045-786-0532

➢多言語で相談に応じます。
毎週火曜日　1330～17:00　スペイン語
Los Martes por la tarde(13:30～17:00)
Consultas en Español
毎週水曜日　9:00～13:00　中国語
毎星期三　9:00～13:00　中文

➢〔日本語教室(きょうしつ)〕成人の教室です。
場所：金沢国際交流ラウンジ
日曜日(にちようび)　火曜日(かようび)　木曜日(もくようび)　土曜日(どようび)　10:00--11:30
➢〔かもめ教室(きょうしつ)〕小学生・中学生の教室です。
土曜日　10:00-11:30　ラウンジ
火曜日　15:30-19:30　オフィースかなざわ
木曜日　15:40-19:00　カナカツ　※1
金曜日　15:00-16:30　並木北ｺﾐｭﾆﾃｨﾊｳｽ
※1：横浜市金沢区洲崎町 2-6 アイワパークサイドビル
(金沢図書館付属グラウンドの裏手です)

金沢国際交流ラウンジニュース

No. 32
2014 年 6 月２５日発行

発行　金沢国際交流ラウンジボランティア会
〒236-0027　横浜市金沢区瀬戸 22-2　横浜市立大学シーガルセンター２F
TEL:045-786-0531　／　FAX:045-786-0532
URL　http://www.kanazawalounge.org/

平成２６年度を迎えての抱負　　代表　株田　栄一

今年も金沢国際交流ラウンジボランティア会総会が無事に終了し、平成26年度の活動がスタートしました。当会では、毎年、その年度の方針を決めて活動しています。
平成26年度は、今までに増して活動全般の質向上を図ることを基本方針としました。
具体的には、以下のとおりです。

1.　安定した組織・体制作り
2.　外国人市民に対する情報提供・相談活動の質向上
3.　外国人市民の支援に携わる人材育成の推進
4.　横浜市立大学、行政、外国人支援団体との情報共有・連携の推進
5.　外国人市民を含む地域の市民との情報共有・交流の推進

当会は、日本語部、子ども学習支援部、情報広報部、窓口部の4部からなりますが、全体および各々の部でこの方針を意識し活動計画を立てています。活動計画の中には、定常的活動に加え、外国人支援のためのいろいろなイベント・行事もあります。昨年に引き続きラウンジフェスティバルも予定しています。
以上のように、外国人の皆様の支援に役にたてる活動を計画していますので、今年度もよろしくお願いいたします。

２６年度：「総会」5 月 19 日実施報告　　副代表　梅原　正孝

新任副代表の梅原です。総会は、5 月 19 日(月)交流室1で行われました。26 年度会員 76 名、内、出席 28 名、委任状提出 23 名、計 51 名で定足数を満たし総会は成立いたしました。金沢区より地域振興課担当係長入江様、大場様が来賓として出席されました。入江様からは市大生との協力への願い、大場様からは多文化共生が着実に浸透してきているので今年も地道に広げていってほしいとラウンジ活動への評価と今後の期待の言葉を頂きました。
総会は、議事次第に則り、25 年度の委託事業実施報告、決算報告、自主事業決算報告等並びに 26 年度の運営方針、事業計画、活動計画等の説明が各担当責任者より行われました。これら議案について、出席者の賛成多数で可決・承認されました。
また、出席者からは、ラウンジニュース・チラシ、ホームページについて、外国人にとってわかりやすく、読みやすい表現法を工夫してほしいという要望がだされました。この提案は26年度施策課題の一つでもあり、わかりやすいものに改善していくよう取り組んでいきたいと考えています。
以上、定刻通りに議事は全て終了し、総会は滞りなく終了いたしました。

26年度活動計画

☆日本語部会活動計画☆

今年度は42 名のボランティアでスタートした。

今年度の重点目標

①学習者のレベルとニーズに合わせてきめ細かい日本語指導を行う。

②日本語教室で学んだ日本語を使って、地域の人や市大生と交流を図り、協働できるようにする。

- 7月　金沢区内施設見学
- 11 月　日本語ブラッシュアップ研修会
- 12 月　地域公開講座
- 1月　多文化共生事業;ミニ講演とワークショップ
- 3 月　日本語スピーチ発表会

☆子ども学習支援部会（かもめ教室）☆

かもめ教室にかわりあり。日曜教室は5月25日でおしまい。新しくカナカツ教室（木曜日）を開く。並木2教室（火）、とカナカツ教室はＡクラス 15:40～17:10 とＢクラス 17:30～19:00 の2クラスに分けておこなう。土曜教室 10:00～11:30 と並木1教室（金）15:00～16:30 は今までどおり。

また、夏期特別教室（夏休み中の教室）は、7月　23,24,25　の3日間カナカツで、8月 18,19,20,21,22 の5日間はオフィスかなざわでやる。

外国につながるお子さんがいるかたがたとの茶話会（お茶を飲みながらいろいろ話をし合う会）を10月（または、11月）におこなう。

3月には、かもめ教室のまとめとして「みんなで発表会」を4教室みんなで集まっておこなう。

かもめサポーターとして学校に行ってのお手伝いにも力を入れていく。今年度も子どもに寄りそった活動をしていく。

☆情報広報部会☆

今年度は 24 名でスタート。

言語登録部員は英語 11 名、スペイン語 6 名、中国語 5 名、タガログ語 1 名、タイ語 1 名、ベトナム語 1 名。ちらしやホームページの翻訳や外国人の私的な手伝いに応じる。広報部員としては 12 名登録している。

今年度の目標

- 外国人にとってアクセスしやすい内容も効果的なホームページにする。
- みやすい、わかりやすいちらし、広報に努める
- 市大留学生、大学生に入ってもらい、言語やデザインに協力してもらう。
- 他部、全体との共同事業では情報提供、広報を担当する。

▸7 月金沢区施設見学　▸11 月外国人保護者との茶話会

イベント

日本語教室

しゃべろう会

学習の様子

スピーチ発表会

防災情報の案内

講演会開催

26 年度窓口部会　事業計画

２６年度窓口業務として重点的に取り組む課題について

1、外国人からの相談に対して、的確な対応力を身につける。

・窓口人への相談についてどのように対応したらよいか、スタッフ同士の話し合いを通して、情報の共有・対応の的確さを身につけていく。

2、派遣仲介業務の円滑な進め方に努める。

・教育委員会協力事業「学校入り込み支援」については、学校との連携・ボランティアへの働きかけについて、積極的に取り組む

3、他部会との連携・・他部会の活動内容の把握・情報の共有

4、市大生との協働・・何ができるかを探り、働きかけをする。

窓口部会主催のイベント

◆施設見学

NHKスタジオパーク・歌舞伎座見学　9月28日・外国人に日本の文化・歴史を知ってもらう。

◆異文化紹介事業

・「パネルディスカッション」

・11月16日（日）市大内会場

・エルサルバドル・インド

・講師：大使館員

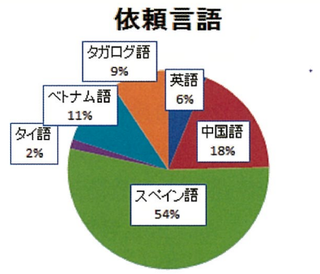
25 年度窓口部会　事業報告

①市民通訳ボランティア（通称:市ボラ）派遣事業実績について

横浜市全域から通訳（行政・学校）の依頼を受け、市民通訳ボランティアとして登録しているボランティアを派遣する仲介業務を窓口部が行っている。

平成25年度のボランティア派遣述べ人数は65人で、前年度（39人）に対し約67％増加している。派遣依頼元の約90％は小・中学校で、個人面談時の通訳が主たる依頼内容だった。

依頼言語については約54％がスペイン語で前年度比でも約35％の増加となっており、ペルー人の外国人登録が多い金沢区の特徴を反映している結果となっている。



②学校入り込み支援（ボランティア派遣）実績

「学校入り込み支援」とは、外国人児童・生徒が在籍している学校からの依頼に応じて、学習の支援を行うボランティアを派遣する業務である。教育委員会協力事業の一つであり、登録しているサポーターは日本語での支援、母語による支援を行っている。

25 年度は 11 人のボランティアを小学校 4 校（児童数 10 人）、中学校 2 校（生徒数 2 人）に派遣した。

24 年度と比較すると、中学生は減少しているが、小学校低学年児童は増加している。依頼言語は英語 47%、スペイン語 28%、中国語 14%、日本語 11%だった。

派遣日数は小学校 163 日、中学校 118 日、派遣時間数は小学校 375 時間、中学校 206 時間である。

26 年度は小学校からの依頼が 4 校（児童数 9 人）、中学校は今のところ依頼はない。小学校低学年児童は日本語の上達は比較的早いが、中学生はやや苦労している面が伺え、日本語習得、学習面の支援の必要性を感じる。

③相談件数の実際（相談内容等）

平成25年度の相談件数は前年度と比べ、飛躍的に増加し、相談内容についても多岐にわたっている。

1. 教育関係・・・日本語を習いたい、高校への入学相談、子どもが学校に行きたがらない、日本語を教えるボランティアをしたい等々。
2. 生活関係・・・育児休業、離婚調停について、失業手当の受給方法について、帰国に伴う引越しについて
3. 手続き等について・・・求職時の履歴書、給与明細書の内容、国民健康保険の継続について

◆上記のような例示から日本で生活する外国人の方が言語の問題、制度の違いで、苦悩しているのが伺え、役に立つ情報提供の必要性を感じている。